

## 技術ノート KGTN 2013080902

### 現象

[GGH4.X] ログオン時に “Connection failed. Access to the host was denied” というメッセージが表示されログオンに失敗する。APS ログを確認すると “AS: Function NativeCreateProcess() failed with situationID 3995, ntStatus 3221225496, dwGLE 0” という記録がある。

### 説明

“ntStatus 3221225496” の内容は STATUS\_CONFLICTING\_ADDRESSES (アドレス範囲の矛盾) で、ログオン処理でプロセスを生成しようとした時に、Windows 側でメモリの異常を検出したことを意味します。サーバを再起動し最初のログオンからこのエラーが発生する場合は、サーバの再起動処理が安定する前に GO-Global のサービス (GGAPS) が開始され、不安定な状況で不正なメモリが GGAPS に渡された可能性が高いと考えられます。そして、ログオン処理でこのメモリを実際に使おうとした時に、Windows の API がこのエラーを検出するというシナリオになります。対応としては、GGAPS のスタートアップの種類を「自動(遅延開始)」にするか、それでも早過ぎる場合はスクリプト等で 3~5 分後に GGAPS を開始して下さい。

### 補足

拡張パック (有償製品) に、GGAPS を遅延開始し、それでも接続に失敗する場合は GGAPS を自動的に再起動する監視プログラム GGAPSManager を追加する予定です (リリース予定は 2013 年 12 月下旬)。

Last reviewed: Aug 09, 2013  
Status: DRAFT  
Ref: NONE  
Copyright © 2013 kitASP Corporation